

早池峰山に植生保護柵を設置しました

早池峰国定公園内の早池峰山周辺森林生態系保護地域内にニホンジカによる高山植物の食害を防止するための植生保護柵を設置しました。

県道はまだ冬期通行止めですが、既に早池峰山周辺でニホンジカの日撃が報告されていることや葉が出る前の作業が効果的であることから、昨年度より早い5月19日に設置作業を開始しました。

今回の設置は、令和3年10月29日に撤去（網を下げる）した箇所再び設置（網を上げる）するもので、参加者は、支署長や森林官等11名のほか、花巻市の自然公園保護管理員1名の計12名です。

河原の坊総合案内所前から出発し、標高の高い^{こうべごおり}頭垢離付近にある遠野支署が設置した2箇所を目指し、足を進め10分程経った頃、息が上がり、足も重く感じる様になり、前を歩いている人が見えなくなった時は、心折れそうな気持ちになりました。

最後の急斜面は這う様に登り、約1時間50分で保護柵設置箇所に到着しました。

今回が初めての参加者もいることから、作業前に総括森林整備官からタイラップの緩め方や締め方、経年劣化で脆くなったタイラップを交換すること、支柱の立て方、支柱に結ぶロープの結び方等の説明を受けました。

作業箇所は急斜面で岩石が多いため、転倒、落石に注意を払いながら、芽吹いた高山植物を踏まないように作業を進め、約1時間で2箇所の保護柵設置が完了しました。

保護柵の状態は、網、ロープに異常は認められませんでした。積雪の重さで折損した支柱があり、交換し回収しました。

昼食、休憩、ドローン飛行の後、下山しながら遠野支署設置の1箇所、県設置の2箇所の計3箇所を設置し、無事、河原の坊総合案内所前に帰着しました。

今年の作業連携も良く、足場の悪い場所での作業や往来で安全に終わることが出来ました。

保護柵撤去に向け、体力を付けたいと思います。



・保護柵設置作業中



・保護柵設置完了